

健康医療研究会

Webinar

メディアに惑わされない食生活

～フードファディズムに要注意！～



開催：07月10日（水）

日時：15時～17時



2024年06月10日

DF 会員の皆様

健康医療研究会
代表世話人 江村泰一

第 35 回健康医療研究会セミナー

「メディアに惑わされない食生活～フードファディズムに要注意！～」

健康・医療研究会では、各分野の専門家をお願いをして、これまで **34 回**のセミナーを開催し、健康長寿のための種々な情報の提供を行い、会員の皆様のご好評をいただいております。

さて、今回は「食」に関する情報をどう整理すればいいかについてのお話をお聞きします。「食」は健康長寿にとって**最も大事な 3 本柱**の一つとされていて、皆様も関心が高い分野かと思えます。

今回はフードファディズム(**Food Faddism** - 食べものや栄養が健康や病気に及ぼす影響を過大に評価すること)という概念を提唱され、長年にわたり「健康関連食品」について問題点を指摘されている**群馬大学名誉教授の高橋久仁子先生**をお迎えし、「食」に関する情報に関してのお話をお聞きします。

巷には食品に関して種々の情報が溢れかえっています。曰く「食べればすぐに健康になる魔法の食品」「すぐ病気になる悪魔の食品」等々。また種々の商品が「特定機能食品(トクホ)」「機能性表示食品」等と銘打たれて宣伝されています。最近では小林製薬の紅麹によると言われる健康被害を生じていることも記憶に新しいところです。

今回のセミナーではこれらの問題をわかりやすく、解説して頂けるかと思しますので、皆様の「食」に関するリテラシーも大いに向上するのではないのでしょうか。

このセミナーご関心のある方は、末尾の開催要項をご参照の上、添付フォームにて申し込みをお願いいたします。



高橋久仁子先生

1949年 長野県生まれ

1972年 日本女子大学家政学部食物学科卒業

1982年 東北大学大学院農学研究科博士課程修了(農学博士)

1988年 群馬大学教育学部助教授

1996年 同大学教授

2014年～名誉教授

食品の広告問題研究会」主宰

主な著書：

『「健康食品」ウソ・ホント』（講談社 2016）、

『フードファディズム：メディアに惑わされない食生活』（中央法規出版 2007）

『「食べもの情報」ウソ・ホント』（講談社 1998）ほか。

開催要領

開催日時： 2024年7月10日（水）15時～17時

方 式： 新橋オフィス 751 会議室 & ZOOM（開催日前日夕刻 URL 送付）
（新橋オフィスは先着順 15 名までとさせていただきます）

演 題： 「メディアに惑わされない食生活～フードファディズムに要注意！～」

講 師： 高橋久仁子先生

参加費用： 2,000 円

お支払い 下記健康医療研究会の口座へお振込みください。

銀行名 三菱 UFJ 銀行

店番 084

支店 青山通支店

口座番号 普通預金 0352949

名義 一般社団法人ダイレクトフォース健康医療研究会

ご入金は、**セミナーの前々日の7月8日（月）まで**にお願いいたします

[第 35 回健康医療研究会セミナー参加申込みフォーム](#)

＜参考＞過去の実施セミナー

1. 『老いることの意味』
2. 『認知症の基礎的理解』
3. 『尊厳死と安楽死』
4. 『新しいがん治療』
5. 『腰痛の基礎知識—原因・治療・予防—』
6. 『その肺炎 治す？ 治さない』
7. 『健康寿命とアミノ酸』
8. 『糖尿病と生活習慣あれこれ』
9. 『自律神経のしくみとその障害による疾患, 対処法』
10. 『笑いの健康学 ～笑って脳を活性化～』
11. 『認知症を受け入れよう！』
12. 『口からみた長生きの秘訣』
13. 『人生 100 年時代』を生き伸びるための運動器と運動の重要性』
14. 『百寿者の秘密』
15. 『医者の特集—高血圧と脂質異常を中心に』
16. 『高齢者に多い泌尿器系疾患とその対策』
17. 『フレイル・サルコペニアと運動』
18. 『人生 100 年時代を生き抜くために—救急医療の正しいかかわり方を考えましょう』
19. 『マインドフルネス—自宅でできる瞑想と座禅』
20. 『今ならできる『エンディングノート作成』と『介護施設選び』』
21. 『お口の健康と全身疾患』
22. 『健康長寿ガイドライン 12 か条策定の背景』
23. 『臨床医から見た新型コロナウイルス感染症と医療現場の現状』
24. 『高齢者うつを治す』
25. 『アルツハイマー病の診断、治療の最前線』
26. 『誤解だらけの腎臓病と透析治療』
27. 『薬食同源—食による予防医学で健康維持を担う』
28. 『自律神経を知って不調を治す』
29. 『優しさを伝える技・ユマニチュード』
30. 『高齢者の心理に分け入り、より豊かな今後の精神生活を探る』
31. 『人間と感染症の長い闘い—ポストコロナに向けて』

32.『地域医療、在宅医療の基礎知識－医療の上手な使い分け』

33.『健康の極意は「笑い」に有り！？』

34.『心肺蘇生とAEDの使用実演』